



平成 31 年 4 月 26 日

各 位

会社名 ケイアイスター不動産株式会社
代表者名 代表取締役社長 埴 圭二
(コード番号：3465 東証第一部)
問合せ先 執行役員 経理財務本部長 松澤 修
(TEL. 0495-27-2525)

平成 31 年 3 月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 10 日に公表した平成 31 年 3 月期の連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成31年3月期通期連結業績予想の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成30年5月10日発表)	85,840	6,380	6,040	4,000	281.86
今回修正予想 (B)	103,000	5,900	5,700	3,450	243.10
増減額 (B-A)	17,160	△480	△340	△550	—
増減率 (%)	20.0	△7.5	△5.6	△13.8	—
(参考)前期連結実績 (平成30年3月期)	64,107	5,298	5,283	3,393	238.87

2. 修正の理由

シェア拡大戦略の加速をグループ全体で積極的に推進したこと及び平成 30 年 7 月より株式会社フレスコを、平成 31 年 1 月より株式会社建新を連結子会社としたことなどにより、平成 31 年 3 月期連結業績予想は、売上高、各段階利益ともに過去最高となる見込みとなりました。今般、売上高が前回の業績予想を大きく上回る見込みとなったため連結業績予想の修正を行うものであります。

シェア拡大戦略及び財政状態の向上施策として戦略的に価格を下げ販売を強化したことにより、分譲事業の売上が前回予想を上回り推移いたしました。現時点での売上高の予想は 103,000 百万円であり対前連結会計年度で 38,893 百万円 (60.7%) の増加、前回予想比では 17,160 百万円 (20.0%) の増加を見込んでおります。

上記戦略により販売を促進したことで各段階利益は、対前連結会計年度で、営業利益 602 百万円 (11.4%)、経常利益 417 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 57 百万円の増加を見込んでおり売上高、各段階利益ともに過去最高となる見込みとなりました。また、各段階利益の前回予想との増減額は、上記表をご参照ください。

なお、当社の配当方針は、連結配当性向 30%としておりますが配当予想の変更はありません。

以上